

鎌倉新仏教論と

叡尊教団

まつお けんじ
松尾剛次著

▼A5判・上製カバー・五五二頁・本体 一一、〇〇〇円＋税

2019年4月刊行



叡尊教団の畿内・北陸・関東・中国・四国地方への展開を解明。さらに関東祈禱所、鎌倉極楽寺流に関する論考、基本史料「光明真言過去帳」の翻刻を収録した、多年に亘る研究の成果。

【目次】

凡例
はじめに

第一部 鎌倉新仏教教団としての叡尊教団

- 第一章 黒衣と白衣——袈裟の色の思想史
- 第二章 鎌倉新仏教論と律僧——平雅行氏による批判に応える
- 第三章 関東祈禱所再考——禪・律寺に注目して
- 第四章 西大寺光明真言過去帳の紹介と分析

第二部 叡尊教団の畿内・北陸・関東地方への展開

- 第一章 摂津国における展開
- 第二章 和泉国における展開
- 第三章 近江国における展開
- 第四章 丹後国における展開
- 第五章 越前・越後・加賀国における展開
- 第六章 常陸・下総・信濃国における展開
- 第七章 鎌倉極楽寺流の成立と展開——初代から九代までの極楽寺歴代住持に注目して

第三部 叡尊教団の中国・四国地方への展開

- 第一章 播磨国における展開
 - 第二章 備後・備中両国における展開
 - 第三章 周防・長門両国における展開
 - 第四章 伯耆・因幡・出雲・岩見四国における展開
 - 第五章 伊予・讃岐両国における展開
- おわりに／あとがき／索引

◆著者略歴

一九五四年、長崎県生まれ。東京大学大学院人文科学研究科国史学専門課程博士課程を経て、現在、山形大学人文学部教授。東京大学文学博士。専攻は、日本宗教史、日本中世史。主な著書に『鎌倉新仏教の成立』『勧進と破戒の中世史』『日本中世の禪と律』『中世律宗と死の文化』（以上、吉川弘文館）、『中世の都市と非人』『山をおりた親鸞 都をすてた道元』『中世叡尊教団の全国的展開』（以上、法藏館）、『中世都市鎌倉を歩く（中公新書）』『忍性（ミネルヴァ）日本評伝選』『破戒と男色の仏教史』『知られざる親鸞』（平凡社新書）、『親鸞再考』（NHK出版）、『仏教入門』（岩波ジュニア新書）など多数。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
松尾剛次著 鎌倉新仏教論と 叡尊教団 ISBN: 978-4-8318-6066-8 C3021	
法藏館 本体 一一、〇〇〇円＋税	住所
お電話	お名前

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

日本史・仏教史